

『平成26年度1、2級及び木造建築士合格者見学会 及び祝賀会』のご報告

平成27年1月25日（日）に『平成26年度1、2級及び木造建築士合格者見学会及び祝賀会』を開催いたしました。

毎年、奈良県建築士会事業として行っております合格者祝賀会は、新たに建築士となられた方々を対象として行うことにより、まずは建築士会を知っていただき、人間関係を築いた上で、建築士会に入会・活動いただくことを主な主旨としております。

建築士会の雰囲気や組織活動を感じて頂きながら継続的に参加してみたいと思ってもらえるよう、今年も青年委員会が一丸となって「おもてなし」させていただきました。

会場は、東大寺・菊水楼という、奈良を代表する建築物で開催いたしました。

今年は、1、2級、木造建築士の合格者、14名の方々に参加いただきました。

お昼に東大寺南大門集合、冬晴れの天気となり、ゆっくりと奈良を散策し多くの仲間と見学することで、改めて奈良を感じていただき、その中で交流を深めていきました。

東大寺の見学では、東大寺様より、大仏殿の成り立ちや大仏についてのお話を聞かせていただきました。

今回も特別に登壇参拝（ハスの花びらの上に登っての参拝）させていただきましたので、大仏を間近で見ることができました。



東大寺参拝の後、徒歩移動し菊水楼にて、祝賀会を行いました。

祝賀会開催にあたり中尾副会長と本保女性委員長よりご祝辞をいただきました。

ご祝辞の中で、建築士会は仲間やつながりを築く上で貴重な場となり得ること等お言葉をいただき、建築士会の意義について改めて認識させていただきました。

ランチ軽食をいただきながら、建築士会の説明、青年委員会活動をまとめたDVDの放映をし、また自己紹介をして交流を深めていきました。



その後、菊水楼様の建物、館内すべてを見学させていただきました。昨年春までは旅館として営業されてました菊水楼ですが、リノベーションされ現在はウエディング、レストランとなっています。

まず食事をしましたレストラン棟は、オープンキッチンとして開放感あふれる空間演出がしてありました。



続いて本館へ移動。もともと旅館でしたので土足まま廊下を歩くことに抵抗を感じながら客室を案内いただきました。どの部屋も同じ部屋はなく、床の間、天井などに特徴がありました。最上階3階からは奈良の景色が一望で、本館続きの大広間は和風チャペルとして改装されています。

木造3階建ての迫力に魅了されながら、菊水楼玄関前で記念撮影をして解散いたしました。



合格者の方から建築士会ならではの見学会や活動があることを感じていただけ、仲間とともに行うこと、身近でも団体であるから見せていただけること、リノベーション建築、空間づくりを感じることができた等、感想もいただきました。数名ですが早速入会もしていただきました。本年度も奈良ならではの見学地、祝賀会会場と致しましたが、今後は場所・内容等について変化のある、より良いものとし、参加者の増加・満足度の高い事業にしていきたいと思っております。

参加者数については、例年、合格者の1割程度となっているため、より多くの方々に参加いただき建築士会との接点を築けるよう、合格者の方々へのアプローチの方法、募集方法を検討したいと思います。

本事業を継続することにより、引き続き我々と合格者の方々を結ぶ架け橋としていきたいと考えております。

最後となりましたが、本事業を行うにあたり協力いただきましたみなさまありがとうございました。

合格者のみなさんおめでとうございませう。これからは建築士会メンバーとして、楽しんでいきましょう。ありがとうございました。（青年委員会 久保陽洋）

